



# 気象講演会

～激甚化する気象災害に備えて～



開催日 平成29年 **10月28日** (土)

**入場  
無料**

時間 14:00～16:30 (開場 13:30)  
 会場 秋田大学60周年記念ホール  
秋田市手形学園町1番1号  
 ※ ご来場の際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

**講演1**

**近年における大雨災害と  
防災気象情報の利活用**

講師 秋田地方気象台長  
**和田 幸一郎氏**

**講演2**

**秋田県における  
雪氷災害について**

講師 秋田大学准教授  
**本谷 研氏**

司会 気象予報士 **津田 紗矢佳**

主催 日本気象学会東北支部 共催 秋田地方気象台  
 後援 秋田県／秋田市／秋田大学／日本気象予報士会東北支部

お問い合わせ 秋田地方気象台 TEL.018-864-3955 FAX.018-824-5938

# 講演概要・講師プロフィール



## 講演1

### 近年における大雨災害と 防災気象情報の利活用

秋田県では今年7月22日から23日、梅雨前線の活動が活発化したことにより県南部を中心に300ミリを超える記録的な大雨となり、河川の氾濫、住家の浸水などのほか、農作物に大きな被害が発生しました。また、昨年台風第10号による記録的な豪雨により岩手県沿岸部を中心に甚大な災害が発生しました。

これらの教訓を踏まえ激甚化する大雨災害から身を守るための防災気象情報の利活用についてお話しします。



秋田地方気象台長

わだ こういちろう  
**和田 幸一郎氏**

- 1957年 12月21日 山形県生まれ
- 1976年 4月 陸上自衛隊第6師団入隊
- 1976年 10月 日本国有鉄道入社
- 1987年 4月 気象庁入庁
- 1997年 4月 山形地方気象台予報官
- 2008年 4月 酒田測候所長
- 2009年 10月 福島地方気象台防災業務課長
- 2012年 4月 仙台管区気象台総務部  
危機管理調整官
- 2014年 4月 仙台管区気象台気象防災部  
気象防災情報調整官
- 2016年 4月 盛岡地方気象台長
- 2017年 4月 秋田地方気象台長

## 講演2

### 秋田県における雪氷災害について



秋田県は、冬季の積雪が多く、その雪解け水は豊かな水資源となる反面、雪に関する災害が毎年のように生じるという負の面も持っています。近年の雪に関する災害では、雪処理、中でも屋根雪処理や除雪機の取り扱いに関わる事故が増えています。

被害にあった方のほとんどが高齢者であるなど過疎化・高齢化などの地域の社会構造変化もこうした問題に拍車をかけており、雪がそれほど多くない年でも一定の人的被害が生じるようになってきています。こうした中で雪氷災害を防ぐには、行政や専門機関ばかりではなく企業や地域共同体、住民個人も、これまで以上に知恵を絞らなくてはならないと思います。

講演では、秋田県における雪の降り方の特徴や、近年の雪氷災害の事例紹介、雪崩の起こる仕組みについて解説するほか、いわゆる温暖化などの気候変動時の雪の降り方や雪氷災害の変容について、最新の予測研究なども交えてお話しします。



秋田大学准教授

もと や けん  
**本谷 研氏**

- 1971年 6月11日 北海道生まれ
- 1995年 3月 東北大学理学部天文及び地球物理学科第二卒業
- 1995年 4月 東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻博士前期課程進学
- 1997年 4月 東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻博士後期課程進学
- 2000年 3月 同課程修了 博士(理学)取得(細目:気象学)
- 2000年 4月 海洋科学技術センター地球フロンティア研究システム  
水循環予測研究領域研究員
- 2006年 4月 独立行政法人 同 水循環予測研究プログラム付け研究員
- 2006年 4月 秋田大学教育文化学部人間環境課程  
自然環境講座(地学研究室)講師
- 2008年 4月 秋田大学教育文化学部人間環境課程  
自然環境講座(地学研究室)准教授
- 2014年 4月 学部改組により同学部学校教育課程  
英語・理数講座理数コース付け准教授